

常金の輝き

常金中学校だより
2021(令和3)年度
11号 2月 8日



探究学習の成果発表

「ふるさと常金丸」をテーマに1年間取り組んできた「探究学習」の成果物として、ゴミのポイ捨て防止や、地域の危険箇所の啓発ポスターを制作したところ、地域自治会などの皆様のご理解とご協力により、各所に掲示させていただくことができました。生徒の常金丸への思いの詰まった作品を是非ご覧ください。



福山市善行児童生徒顕彰

2月7日(月)福山市善行児童生徒顕彰式が行われました。本校からは、3年眞谷咲良さんがクラスや地域とのつながり、地域への感謝の思いを伝えた『中学生の主張大会』で審査員特別賞を受賞したことが認められ、顕彰を受けました。顕彰式は、福山市役所で行われ、枝広市長から表彰状をいただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のためオンライン形式での顕彰式となりました。

顕彰式では、顕彰を受ける児童生徒を代表して、眞谷さんが「本日頂いた賞を励みに、今後も色々なことに挑戦し、関わっていこうと思っています。」と、お礼の言葉(全文は裏面に掲載)を述べました。



『心字池』の鯉が新天地へ



閉校準備のため、学校の歴史をまとめていく中で、校舎裏にある池の由来について、常金丸自治会連合会長の柳田さんから教えていただきました。この池は「心字池」と称し、1961年(昭和36年)に、初代PTA会長小寺寿さんが、美術の先生として赴任していた世良基正先生に、池のデザインを依頼して、築造されたものです。池の西側の湖面に突き出した二つの組石は「心」を表現しているそうです。

新しい施設の建設に伴い、「心字池」も取り壊されることとなり、住人の数十匹の鯉の新天地を探していたところ、芦田町の「本久寺」さんのお堀と福山市立坪生小学校の池に無事移住させることができました。坪生小学校では、児童が「学校の池を復活させるプロジェクト」をすすめ、常金中の鯉を受け入れる準備を進めてくれました。



資源回収を行いました



2月4日(金)、延期していた資源回収をPTA本部役員と生徒で行いました。地域の皆様にご協力いただいた資源ゴミ、4.6トンを回収業者に搬入しました。閉校に伴い、中学校での回収は今回で終了となります。これまで、永年にわたり資源回収にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後は、小学校PTAによる資源回収へご協力をお願いいたします。



閉校記念事業について

3月13日(日)に予定している、常金中学校閉校式(福山市主催)・閉校記念式典(実行委員会主催)は、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せないため、規模を縮小(体育館入場者の制限等)して開催することとなりました。皆様に安全・安心の上で参加していただけるよう、式や記念行事の様子をリモート配信する計画をしています。詳細については、別途ご案内いたします。皆様には、ご理解いただきますようお願いいたします。



【校務支援員が着任しました】

1月5日に新しく、校務支援員として石原緑先生が着任されました。前任の伊藤先生に引き継ぎ、よろしくお願いいたします。

今後の主な行事

2月

15(火)SC来校・1,2年定期試験Ⅲ発表 16(水)学校朝会 17(木)給食費
19(土)交流事業〔於:新市中央中 1年:授業参観・学級懇談,
2年:授業参観・進路説明会(オンライン),

22(火)SC来校,1・2年定期試験Ⅲ(~25日) 28日(月)振替休業

3月

1(火)諸費納金・SC来校 7(月)公立高校選抜Ⅱ(~8日) 9(水)あいさつ運動
12(土)卒業証書授与式 13(日)閉校式・閉校記念式典 14(月)振替休業(~15日)
15(火)公立高校発表 25(金)修了式

